



広報

にしあわくら

1月

No.752

特集「年男・年女のみなさん」



中尾 大和さん
Nakao Yamato
平成 26 年生まれ 別府地区

Q. 書初めに込めた思いについて教えてください。
「感情」大切にしたい想いだからです。自分の想いも友達の想いも両方大切にしたいです。

Q. 2025 年を振り返ってどのような年でしたか？
楽しい 1 年でした。4 月には、友達が 2 人増えて、12 人みんなで海事研修に行けた事や、親子活動でのいちごがりと運動会の組体操が心に残っています。

Q. 2026 年はどのような年にしたいですか？
笑顔がいっぱいの年にしたいです。小学校生活が最後だから、みんなでいい思い出をつくりたいし、時間も大切にしたいです。



Q. 書初めに込めた思いについて教えてください。
「進歩」中学校でたくさん学んで、未来へ進んで行くぞー！

Q. 2025 年を振り返ってどのような年でしたか？
中学校に向けてスキルがみがけた年でした。Pocket での活動（子猫堂でマルシェをする、お泊り会など）を通して、大変だったけど計画、実行、振り返りをする力がつきました。

Q. 2026 年はどのような年にしたいですか？
新しいことにもどんどんチャレンジして自分の得意なことを見つけていきたいです。



関 あやなさん
Seki Ayana
平成 26 年生まれ 影石地区





江角 友美さん
Esumi Tomomi
平成2年生まれ 坂根地区

Q. 書初めに込めた思いについて教えてください。

「志向」これまでは迷うことも多く、自分の意思を決めきれない場面がありました。2026年は自分の考えを信じて、進む方向を定めていきたいと思います。小さくても確かな一歩を重ねる一年にしたいです。

Q. 2025 年を振り返ってどのような年でしたか？

移住して2年が経ち、村での暮らしにも慣れてきました。草刈り関係の業務を通して地域の方々と関わる機会が増え、村への理解が深まりました。自分の内面を振り返る時間も多く、これまでの歩みを見つめ直した一年でした。

Q. 2026 年はどのような年にしたいですか？

村の方々との関りが増え、学ぶことが多くあったため、2026年はそのつながりを大切にしながら、自分らしい考え方や歩みを丁寧に進めていきたいです。



新年、明けましておめでとうございます

本年が皆様方にとって健やかな年でありますように



村長 青木 秀樹

新年、明けましておめでとうございます。昨年は、西粟倉村にとって山も人も未来へと静かに息を整える一年でした。それぞれに地域を支えるお一人おひとりの取り組みや活動に深い感謝を申し上げます。本年は『確かな前進』を合い言葉に、村の力をもう一段引き上げる一年としたいと考えています。『百年の森林』を次の世代につなぐ挑戦、子育てと福祉、教育のさらなる充実、そして眠っている地域の資源を磨き上げ、新しい価値を生み出すための試行錯誤は続けたいと思います。

西粟倉村誕生から137年、先輩方から受け継いだこの貴重な村の価値をこれ以上減退させてはなりません。それには、より多くの人がこの村で暮らし、より多くの企業による投資を呼び込むことが必要です。私たちの大切な資産の価値の目減りを防ぐには山林、田畑をはじめとして、宅地や家屋まで、より多くの人に使っていただくこと、積極的に活用して



議長 金田 豊治

いただくことが最も重要です。従来の価値観にとらわれることなく思い切った新しい活用法を考え、実践していく必要があります。試練ではありますが、西粟倉村には今や逆境を逆手にとって新しいステージを創り出す意欲と才能に恵まれた人材がたくさん集まっています。可能性は少なくありません。村民皆さんと共に乗り越え、実現していきたいと考えています。人口減少や物価高騰など、全国的な課題も続きます。しかし西粟倉村は『小さくても伸び代の大きい村』と期待されています。今年も着実に、しなやかに歩みを進めてまいりましょう。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様には健康に留意され、また村にとって災害の無い年でありますようお願い申し上げます。

昨年の出来事で特に印象に残った事と

して世界状況でいえば各国を混乱させたトランプ関税だと思っています。法外な関税を他国に要求する、トランプ流ディールと言うまさに自国主義の最たる手法であると考えます。現在は少し落ち着きつつある様ですが引き続き予断は出来ない状態です。そして世界各国で戦火が絶えません。ウクライナ、ロシアの戦争も三年半と長期化しています。トランプ大統領が仲介に入るものの終戦に至っていません。また深刻化しているのがイスラエル、パレスチナ問題もアメリカが仲介に入るものの未だに終結には至っていません。問題は根深く領土問題さらに宗教がからんだ争いと考えられます。今後も世界各国でおきる問題です。少しでも早い争いの終決と平和を願うばかりです。そして国内状況で言えば2024年10月発足およそ1年で幕を閉じた石破政権であります。就任直後に少数与党に陥り、野党の要求をのむ、政権運営を強いられました。かつては党内野党とも揶揄された石破総理も「らしさ」を出し切ることが出来なかった政権でもあります。しかし、米国との関税交渉、そして、最低賃金の底上げ、米の高騰に対しての対応など短期ながら一定の成果はあったのでは、ただ石破総理がライフワークとされていた地方創生が道半ばで終わったのが残念でなりません。そして10月21日第104代内閣総理大臣に女性初として高市内閣が誕生しました。

支持率も65%と高く、期待度がうかがえます。11月の初めての予算委員会での台湾と中国の問題で存立危機事態に関して中国当局が以上に反応したことが気になります。今後の高市内閣を注視して行きたいと思っています。

そして昨年の村の現状を言えばなんと言っても、大茅スキー場跡地再生整備構想の問題です。この事業に対して議会の判断は4対3で否決されました。その議会の判断を不服として村民有志の方々が事業を採択するよう、二回にわたり村民の署名をつけて請願書を議会に提出されました。正式な署名ではないものの二回目の署名では村民の過半数以上とも言える623人もの署名が提出されました。その二回の請願に対して議会の判断は趣旨採択とのことでした。趣旨採択とは、要旨はわかるが事業に対して反対であるとのことです。

この問題は継続中ですがいずれにしても私達議会に課せられた役目の一つとしていかに次の世代により良い型でバトンタッチして行く努力を怠ってはいけないという事だと思っています。

今年も粉骨砕身頑張っていきたいと思います。どうぞよろしく願います。簡単ですが新年の御挨拶にかえさせていただきます。

お正月お楽しみ企画『図書館でも初詣!おみくじガチャ』やります!!

図書館では、お正月お楽しみ企画「図書館でも初詣!おみくじガチャ」を開催します。カプセルには「超大吉」「大大吉」「大吉」「中吉」「吉」「末吉」の6種類が入っています。本を借りていただいた方にガチャ用コインをお渡しし、「超大吉」と「大大吉」と「大吉」を引いた方には、ささやかな景品をプレゼントします!

おみくじはすべて職員の手作りで、どの結果が出るかは開けてからのお楽しみです。普段あまり図書館をご利用されない方にも気軽に立ち寄っていただくきっかけになればと考えています。読書と運試しを楽しみながら、新年のひとときを図書館でお過ごしください。皆さまのご来館をお待ちしています。



ご利用案内

図書館のおやすみ 1月

1日～3日(年始)
12日(月・成人の日)
26日(月・図書館整理日)

図書館の休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始

あわくら会館 開館時間 8:30～22:00

あわくら図書館 開館時間 10:00～18:00

あわくら会館のイベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

図書館の新刊案内

『今日も明日も新しいことに挑戦!』

ひろちゃん農園／著 KADOKAWA

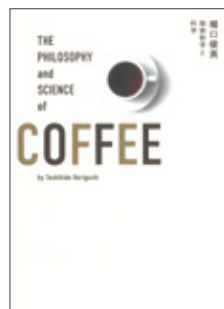


やったことのないことに挑戦する楽しさを大切に、80歳でも元気で心豊かに。農作業配信で人気の著者が、老後を明るく楽しむためのヒントを紹介する一冊です。

● 一般書

『珈琲哲学と科学』

堀口 俊英／著 新星出版社



珈琲の風味をテロワール、品種、焙煎から科学的に解説。精製と微生物、焙煎度とメイラード反応の関係などを示し、好みの味を生む抽出法も紹介する一冊。

● 一般書

『エピクロスの処方箋』

夏川 草介／著 水鈴社



将来を期待されながら地域病院で働く内科医・雄町哲郎。大学准教授の花垣が難症例を持ち込み、哲郎は再び大きな選択に向き合う。「スピノザの診察室」続編。

● 一般書

『花丸先生、ありがとう』

本田有明／著 小峰書店



健康診断の日、校医・花丸先生が聴診器を落としたことをきっかけに、子どもたちとの心の交流が始まる。谷川俊太郎の詩を織り交ぜて描く、老小児科医と子どもたちの心温まる物語。

● 児童書

お問い合わせ先 あわくら会館・図書館 TEL 0868-79-2116 教育委員会事務局 TEL0868-79-2216



▲花の寄せ植え体験に参加してくださった方の集合写真

あわくら会館



あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

主催行事

「花の寄せ植え体験」を開催

11月8日(土)、あわくら会館で「花の寄せ植え体験」を開催しました。参加者は株式会社ナンバホームセンターの担当者から寄せ植えの基礎を学び、10種類以上の花の中から好きな花を選んで作品づくりに挑戦しました。植物の選び方や配置のコツなど、初心者にも分かりやすい説明で、参加者からは「たくさん花から選べて楽しかった。」と大好評でした。和やかな雰囲気の中で心温まる時間となりました。



主催行事

「SNS講座」を開催

11月13日(木)と20日(木)の2週連続で、初心者向けSNS講座を開催しました。1週目の「Instagram編」では、投稿方法や専門用語などの基礎を学び、参加者はスマートフォンを使いながら操作を確認しました。2週目の「Notion編」では、基本操作に加えて、仕事や生活で活用できる様々な機能を紹介。参加者からは「知らない機能を知れて勉強になった。どんどん実践していきたい。」との声もあり、有意義な学びの時間となりました。



▲ note

▲ Instagram
イベント情報

▲ Facebook



保育園

『やきいも』

色づいた葉っぱをたくさん集めて
園庭に置いておくと、「焚火みたい」と
子どもたち。焼き芋でもやりたいねえ
と画用紙でさつまいもを作りました。
落ち葉の中に入れて焼いた(つもり)の
お芋をもぐもぐ食べようとしてたり、
紙粘土で作ったマシュマロを炙って
みたり。遊びがどんどん広がって、
「今日も焼き芋しよう!」とうれしい
声が響き渡った秋の日でした。

幼稚園

『1・2年生と一緒に秋パーティー』
1・2年生がコーナー(8ブース)を
計画して秋パーティーに招待して
くれました。

射的コーナーの小学生が、自分で
ゴムをかけることができた園児に対し
「すごいじゃん!自分でできたな」と褒
めてくれていました。また、小学生が
作ってくれていた猫やキャラクター
の折り紙を、「見てみて、とってもかわ
いいよ。」と園に帰ってからうれし
うに友達同士で見せ合っていました。
じゃんけん列車では、園児が1・2年
生の肩に手が届かないことに気づき、
しゃがんだり、手をつないだりと方
法を変えてくれました。1・2年生な
りに、園児達にも理解できるルールを
考えたり、喜んで遊ぶ姿を想像したり
しながら計画してくれたようです。
1・2年生のお兄さんお姉さん、
楽しい秋パーティーをありがとうございました。



小学校

社会見学に行ってきました

11月21日(金)、1・2年生はノースヴィレッジへ、3・5年生は津山圏域クリーンセンター、美作市総合運動公園、現代玩具博物館・オルゴール夢館へ社会見学に行ってきました。子どもたちは、教室では学ぶことができない貴重な体験をすることができました。

今回、得た気づきを今後の学習につなげていきたいです。



中学校

1年生フィールドワーク

11月6日(木)にあわくらみらい学(地域探究学習)の一環として、1年生が新庄村を訪れました。担当者の方に村内を案内してもらいながら、村の取組、産業、観光地などについてレクチャーを受けました。これまで学び、考えてきた西粟倉の魅力、取組課題などと比較しながらまとめをし、おかやま学びたい賞やSDGs交流会で発表をします。



子宮頸がん予防について

日本では毎年約1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約3000人が亡くなっています。子宮頸がんの主な原因であるHPV（ヒトパピローマウイルス）には、一度でも性的接触があれば誰でも感染する可能性があります。

子宮頸がんの予防には、HPVワクチンの接種が有効です。小学校6年から高校1年相当の女子は、公費で接種を受けられます。子宮頸がん予防について親子で知っていただき、接種をご検討ください。

子宮頸がん予防に関する情報は、岡山県公式バーチャルイン



フルエンサー「ももね」のInstagramでも発信中です。QRコードからぜひご覧ください。

【お問合せ先】

岡山県保健医療部
疾病感染症対策課
☎086(226)7331



【保健福祉課】

西粟倉村を本籍地としているみなさまへ

振り仮名に促音(小さい「ヤ」「ユ」「ヨ」「ツ」)が含まれる方は、戸籍の振り仮名の届出が必要です！



通知書(令和7年7月に送付)に記載された振り仮名が促音になっていない(大きいカタカナ)場合、「氏の振り仮名の届」または「名の振り仮名の届」が必要です。該当する方で、まだ届出をされていない方は、今一度、通知書をご確認の上、必ず届出期限までに手続きをお願いします。

【例】

正しい振り仮名
「キヨウ」
誤った振り仮名
「キヨウ」

【届出期限】

令和8年5月25日

(届出がされていない場合、令和8年5月26日以降に、通知書に記載された振り仮名がそのまま戸籍に記載されます。通知書に記載された振り仮名が正しい場合は届出不要です。)

マイナポータルでは促音表示であっても、通知書が促音表示でない場合は、必ず届出をしてください。



西粟倉村HP



法務省HP

【総務企画課】

私たちヘルスボランティア委員会です

私たちヘルスボランティア委員は「みんな元気、心と体の健康づくりふれあいを喜びにいきいきと生活できる地域づくり」をキャッチフレーズに活動しています。

11月8日(土)村外から来られた若い方と交流を兼ねて「朝ごはんから広がる地域の輪」保存食を活かした自炊体験と交流のテーマでクッキング教室を開催しました。

高野豆腐の卵とじやツナ缶を使った味噌汁など3品を作り一緒に食べました。細川管理栄養士から、朝食の大切さや時短のための冷凍保存、体内時計の乱れによる健康リスクの話など普段の生活の中で取り組みやすいヒントをいただきました。

参加者からは、「野菜のかわりに野菜ジュースの摂取はどうか?」「少々とひとつまみの分量の目安は?」などの質問や「高野豆腐という、普段使わない

食材を使って料理で良い経験になった。」との感想がありました。ヘルボラも、普段話することの少ない若い世代の方と交流が楽しい時間を過ごしました。



【保健福祉課】

スマホで確定申告サポートデー

令和7年分の確定申告は便利なスマホ申告でやってみませんか?

税務署職員のサポートを受けながらスマホで申告できるサポートデーを実施します。

スマホ申告は、マイナポータルと連携しているので、医療費やふるさと納税などのデータが自動で入力されるなど、より便利になっています。

早めに、便利に確定申告サポートデーをぜひご利用ください！事前申込は不要です。

【開催日】

令和8年1月30日(金)

【時間】

- ① 9時30分～11時30分
- ② 14時30分～16時30分

【場所】あわくら会館 東3

【当日必要なもの】
スマートフォン

マイナンバーカード
(手続き中に2種類のパスワードが必要となります。お忘れの方は再設定可能です。)

必要書類すべて
(当日は実際に申告していただきますので、申告に必要なものはすべてご持参ください。)

※マイナンバーカードがない場合は、確定申告書の電子での送信はできませんが、後日コンビニ等で印刷してご提出いただける申告書データの作成は可能です。

【総務企画課】

家庭用火災報知器 取り扱いについて

家庭用火災報知器が電池切れになると音声で警報が鳴ります。この音声案内を停止させるには、火災報知器から電池を取り出していたく必要があります。なお、電池交換及び本体購入についてはお近くのホームセンターで対応可能ですので、直接お問い合わせください。



【総務企画課】

あわくらサービスステーションより年末年始・冬期間中について

村民のみなさまにはご不便をおかけすること存じますが、よろしく願いいたします。みなさまのご来店お待ちしております。

【年末年始】
令和7年12月31日(水) 7時30分～17時
令和8年1月1日(木)～1月4日(日) 臨時休業
【冬期間】
令和8年1月5日(月)～3月31日(火)
月～土 7時30分～18時
祝日 8時30分～17時30分
【お問い合わせ】
あわくらサービスステーション
0868-79-2082

あわポの登録お忘れではありませんか？

「あわくらポイント(あわポ)」は、さまざまなイベントなどでポイントが貯まり、村内のお店で使えます。

半分以上の村民の皆さまに活用頂いているお得な「あわポ」、登録はみなさまお済みでしょうか？



【登録方法】

- ① あわポカードをご希望の方は、総務企画課または図書館の窓口でカードを発行します。
- ② スマホ利用ををご希望の方は、上のQRコードから登録をお願いします。(メールアドレスが必要です。)

【総務企画課】

おしえて年金

e-Taxでの確定申告が簡単に利用できるように、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の電子送付サービスを開始しています。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の電子データを、マイナポータルの「お知らせ」で受け取れます。受け取った電子データを、国税庁が提供するe-Taxなどに取り込むことで、簡単に確定申告や、年末調整ができます。

詳しくは、津山年金事務所(0868-31-2360)または、給付金専用ダイヤル(0570-05-4092)へおかけください。
(050で始まる電話などナビダイヤルをご利用いただけない電話でおかけになる場合03-5539-2216)

【保健福祉課】

新採用職員

【氏名】
井上 結愛(いのうえ ゆうあ)

【配属先】
西栗倉診療所(看護師)

【趣味】
編み物、買い物、旅行

【ひとこと】
西栗倉村で過ごし自然と人の温かさに支えられながら育ちました。笑顔で安心を届ける看護師を目指します。



無料調停相談会について

【日時】
令和8年2月8日(日)
午前9時30分～午後1時
【場所】
津山市総合福祉会館
(津山市山北520)

【相談内容】
民事に関する問題
(土地・家屋・交通事故など)
家事に関する問題(離婚・相続など)
【連絡先】
津山調停協会 TEL0868-22-9326

脱炭素先行地域 にしあわくら Vol.7

水力発電について

今回は、村の再生可能エネルギーを支える水力発電についてです。水力発電は、水が高いところから低いところへ流れる力を使って、水車を回し、電気をつくる発電方法です。発電に大切なのは、水の量と落差。落ちる高さがあり、安定して水が流れている場所ほど、発電に向いています。

『フランスシ型』と呼ばれる反動水車です。水の圧力と速度が変化する際に生じる、押し返す力を利用して回転します。水の流れに包まれた水車が、ずっと押され続けているようなイメージです。このタイプは水の量が多く、落差が中くらいの場所に向いています。一方、第2発電所みおりは『ターゴ型』という衝撃水車の一種です。ノズルから出た水を羽根に直接当てて回す仕組みで、落差があれば水の量が少なくても力を発揮します。



川や水路の流れを活かし、地域で使う電気を地域でつくる水力発電は、昔から今まで、静かに暮らしを支え続けているエネルギーです。

むらまると通信 vol.50

海を越えた交流

村内4事業者台湾視察訪問&交流

むらまる研が5月に地方創生に資する国際連携協定を締結した台湾を拠点に活動するJabez Creative Inc.のご協力のもと、11月に西粟倉の4事業者が台湾を訪問し、現地の多様な団体と交流を重ねました。プログラムの一環として「西粟倉村台日交流会」が開催され会場には50名を超える参加者が集まりました。地域資源の循環的活用、林業や産業の継承、地域に根差した拠点運営などをテーマに、西粟倉と台湾それぞれの団体が

活動を紹介し、意見を交わしました。台湾の皆さんが、伝統や地域性を尊重しながら、持続可能な形で価値を再構築しようとする姿勢は非常に印象的でした。また、人材不足や地域の巻き込み方といった課題には共感が多く、双方が学び合う貴重な機会となりました。今回の交流をきっかけに、西粟倉を訪れたいという声も現地から上がっており、今後継続的な協働に向けて、引き続き取り組んでいきたいと考えています。



写真：雅比斯國際創意策略股份有限公司 提供

連絡先 090-4109-6500

あわくら大学11月講座

豊岡市への社会見学旅行

いくつになっても本物を見て体験して学ぶことは、「生きるを楽しむ」ための最高の栄養です。あわくら大学は11月13日(木)、人生100年時代を豊かに過ごす体験学習として、兵庫県豊岡市の出石城跡や但馬安國禅寺へ社会見学旅行を実施しました。歴史や文化に触れ、知ることにより「生きるを楽しむ」ため、さらには今回は地域おこし協力隊との世代間交流を最大の目的としました。バス移動や食事を共にし、

自己紹介シートで活動をPRすることで、会話が活発化。「お互いが元気をもらえる学びの場」となり、村での生活や活動の支え合いにつながる事ができました。あわくら大学は、今後もこうした学びとつながりに対する取り組みを継続します。



あわくら会館・図書館 副館長白岩将伍

特色ある教育通信

中1あわくらみらい学

新庄村フィールドワーク

西粟倉の小・中学校一貫で行なっている探究学習「あわくらみらい学」。今回は中学1年生が岡山県新庄村でフィールドワークを行ないました。小学生の時から村内で探究学習に取り組んできましたが、西粟倉とはまた異なる「村」で「自然」「エネルギー」「観光」の3つのテーマから学びました。今回のフィールドワークでは、「問い」や「視点」を持って他地域を見ることに重点を置き取り組みました。

「新庄村の役場も木でできてる!」「新庄村は自然と景観だけど、西粟倉は?」と、新庄村を訪れてさまざまな人とふれあうことで西粟倉との共通点や違いを発見し、考える良い機会となりました。今後はさらに探究を深めて県内の小中学生が探究学習の成果を発表し交流する「おかやま学びたい賞」へ中学校も初めて参加する予定です。

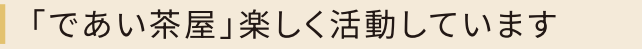


教育コーディネーター 青木 采里奈

社協だより

新年あけまして
おめでとうございます

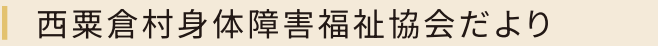
社会福祉協議会職員 一同



お互いに新しい発見や学びがたくさんあり、今後の活動に活かしていきたいと話されていました。

「であい茶屋」楽しく活動しています

ありがとうございます。



新しいつながりができて交流の場が広がっています。

俳句

あわくら俳句教室
令和七年十一月十五日

います。

12月8日に発刊した広報にしあわくら12月号の掲載に誤りがございました。訂正してお詫び申し上げます。

・23ページ 善意の窓

誤：香典返し
正：結婚内祝

誤：令和8.11.8
正：令和7.11.8

川柳

栗の実川柳社 令和七年十二月句会から

河野 野村 新見
紀子 豊紀 孝代

人の動き

11月中の移動	
出生	0人
死亡	3人
転入	3人
転出	2人

大茅の山奥のそのまた草むらを抜け、ぬかるみを越えた先に謎の石柱群、ストーンサークルがあるらしい。2024 年に行われた森の中のアートイベントに向かう途中、車窓から道沿いに付くレトロかわいい看板を見つけてしまった。現代っ子ならどうするかと考えた矢先、私は天下の Google マップ様に頼ってみた。だめだ、あまりにも志半ばで断念した先人たちの悲痛な叫びが並べられている。なんかそういう守護魔法とか、メンタルにくるタイプの罫が張っている可能性が浮上してきた。凡人の私では家でおとなしくイロディ・ジョーンズでも観ようと思う。もし行くことがあればレビューお願いします。

村民紹介リレー

「生きるを楽しむ」
西栗倉村の人々を
友達紹介リレーで
インタビュー！



Pick Up!

小椋 藍奈さん

Ogura Aina

年齢：17

所属：岡山県立勝間田高等学校

今月のテーマ

「人を笑顔にし感謝を伝えられる大人になりたい」

小椋さんは、村で生まれ育ち、現在は高校2年生として勝間田高校へ通学しています。小学校から始めたバレエボールは、指導者や仲間にも恵まれ、高校生になった今でも部活と村のサークルで活動しています。得点が決まる瞬間だけでなく、チームで一体となっていくところが魅力だそうです。片道2時間かけて高校に通い、帰宅後はバレエボールだけでなく、曜日ごとにピアノなどの習い事に取り組み、忙しいながらも充実した毎日を送っています。村では顔が分かる安心感や人の温かさを良い所だと感じています。村の行事にチアとして参加し、村の人と関わる中で、自分の元気さや笑顔でまわりを明るくできる場所にやりがいを感じています。そのような経験から、将来は人を笑顔にし、感謝を伝えられる大人になりたいそうです。

村に、スポーツや運動が出来る広い公園やブリクラが取れる場所があったら良いなと感じています。



西栗倉村役場
電話番号

総務企画課 0868-79-2111
出納室 0868-79-2113
保健福祉課 0868-79-2233
産業観光課 0868-79-2230

建設課 0868-79-2231
教育委員会 0868-79-2216
診療所 0868-79-2220
FAX 0868-79-2125

各記事の内容についてのご意見・ご質問は、各課までお問合せください。

広報
令和8年1月号
No. 752

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石33-1
西栗倉村役場 総務企画課
TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125
印刷(資) 谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西栗倉村との連携により実現した「森の町内会一問伐に寄与する紙一」を使用しています